

静岡の科学教育にかかわる先生方に、静岡科学館る・く・るの素晴らしさを届けたい！



Teachers' News

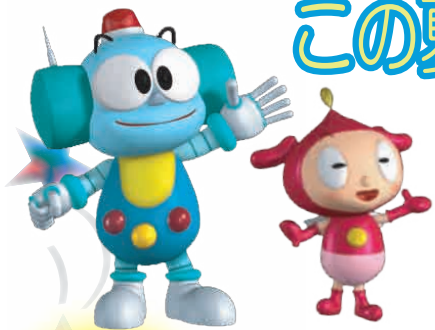
2009.7.20 (海の目)

No.7

静岡科学館る・く・る
TEL 054-284-6960
FAX 054-284-6988
E-mail rukuru@earth.ocn.ne.jp
URL <http://www.rukuru.jp>

知っていますか~!

この夏、る・く・るが先生をご招待!!!



昨年から静岡科学館る・く・るでは「理科が大好きな先生になってもらおう」「楽しい理科授業のネタ探しに」と先生方を入館料免除＝無料でご招待していることをご存じでしょうか。

5回目となる今回は、7/25(土)・26(日)・8/8(土)・9(日)・15(土)・16(日)の計6日間行います。

10階受付で身分を証明するもの(互助組合員証)などをご提示いただければ、入場料を免除させていただきます。

7/25(土)・26(日) プレミアムサイエンスショー

京都市青少年科学センターの指導主事である海老崎功さんは知る人ぞ知るアマチュア界のサイエンスドクターなのです。プログラムのこだわりは天下一品! 昨年のサイエンスショーは「大気圧を科学する!」でした。その40分のショーの中で使った実験道具や器材は、すべて自作です。その中の一つ、ほんのわずかな圧力差をチェックできる装置は、かつて教職員の教材教具コンクールで賞を取った自作装置です。

今年のテーマは「磁石を科学する」・・・一体どんなサイエンスショーを見せてくれるのでしょうか。教師なら必見です!



8/8(土)・9(日)・15(土)・16(日)

第13回 サイエンスフェスティバル in る・く・る 2009



昨年の科学の祭典は4日間で17,000人を超える子どもたちや親子が体験しました。4日間で提供した出展ブースは78でした。市民科学愛好家、学校の先生、学生、さらに市民ボランティアのサイエンスナビゲーターなど、多くの科学が大好きな市民の皆様による科学の祭典です。来年は是非、皆様も出展してみませんか。

紹介される科学プログラムは、全てが体験型(ハンズオン)であり、新しい教育の提案そのものです。先生の理科授業をもっと楽しいものにするために来館してみませんか。クラスの子とも来ることも良いですね。科学体験することを夏休みの課題にすることや、レポート、感想文などにすることも科学リテラシーを豊かに育てる一つの手法です。

理科授業の指導力向上 研修はじまります!

この夏から(7/18~)新しい理科教育を学ぶ先生方のための体験型科学講座を静岡科学館が開講しています。静岡教育委員会・教育センターの悉皆研修を補完する講習会です。

次回8/17(月)から3日間は、アメリカの子どものための体験型科学教育プログラム: GEMSを中心としたリアルサイエンスマイスター講座を行います。

